

令和 8 年 3 月 12 日

第 2 2 回こまどりケーブル放送番組審議会

時間：AM10：30～12：00

場所：大淀町あらかしホール視聴覚室

○出席者

山瀬委員長・高本委員・廣澤委員・上田委員・向井委員・平山委員（欠）

山本社長・中澤常務取締役・岡田執行役員・坂上課長補佐・中久保社員

1. 開会挨拶

・常務取締役 中澤 昌弘

2. 出席者紹介

3. 社長挨拶

・代表取締役社長 山本 尚志

4. 議題

（1）KomaTV アワーについて

○坂上課長補佐

番組内容は、「こまどりの縁」「家電ショッピング」「警察啓発案内」「月替わりフォトアルバム」「こまどりの縁（過去放送）」となる。まずは「家電ショッピング」「警察啓発案内」を紹介させていただき、その後、「こまどりの縁」をご覧いただき審議いただきたい。

～番組視聴～ 約 4 0 分間

審議番組 KomaTV アワー こまどりの縁

・中平さん（林業家）【川上村】2 0 2 5 年 7 月放送

・大谷さん（クリエイター）【東吉野村】2 0 2 5 年 1 1 月放送

（2）審議

●山瀬委員長

奈良の林業の衰退や間伐材の搬出など、地域が抱える課題を番組で知ることができ、意義のある内容であった。

また、都会から移住してくてくれた人たちの視点が、地域の魅力を再発見するきっかけにもなるため、より多くの人に番組を届けてほしい。

●高本委員

地域の風景や魅力がよく伝わる番組だった。その土地を訪れたことがきっかけになり、地域の良さを知り、移住につながる可能性もある。KCN/こまどりケーブルのこれまでの地域とのつながりを生かし、吉野を「良いところ」で終わらせず、地域活性化につなげてほしい。

●廣澤委員

出演者の人柄や背景が伝わり、内容は良かった。一方、どれだけの視聴者がこの番組を見ていただけているのか？視聴者は高齢者に偏っているのではないか？という点が課題。都市部でも視聴できるようにするなど、移住促進につながる発信を検討してほしい。また、視聴者の感想を収集し、今後の番組づくりに生かすことも期待する。

●上田委員

林業の現状や移住者の地域での活動がよく伝わる、良い番組だった。1本目が地元の方を、2本目では移住者の方を取り上げており、番組としての構成も良いと思う。ただ、こまどり加入者だけでなく、TikTok や YouTube などを活用し、より多くの人に見てもらえる仕組みを検討してほしい。

●向井委員

林業の技術を次世代へ継承する取り組みや、例えば地域おこし協力隊経験者のその後の活動など、さらに深掘りした内容を番組として制作されることに期待したい。また、より多くの人に番組を届けることが地域活性化につながると思う。

●山瀬委員長

他地域のケーブルテレビ局などと連携し、番組を広域で発信できないか。地域間の情報交換や交流にもつながるため、良い番組をより多くの人に知ってもらう工夫を期待する。

○山本社長

「komaTV」は KCN エリア内での放送が基本。他社番組の放送には費用が発生する。CATV 各社は地域密着型の番組を中心としているため、広域放送には一定の制約がある。

●山瀬委員長

「家電販売」について、高齢者などにとっては、自宅まで訪問してもらえる「町の電気屋」のようなサービスはありがたい。地域に必要な存在だと感じる。

○坂上課長補佐

大手家電量販店グループの子会社と提携し商品を仕入れている。インターネットで販売され

ている価格に比べると高い場合はあるが、店頭価格より安く提供できるよう努めている。
購入前の相談から販売・設置まで対応し、担当者との信頼関係が継続利用や口コミにつながっている。

○山本社長

配送料はいただくず、設置費込みで販売している。

○岡田執行役員

家電販売は、加入者へのアフターサービスを目的とした事業で、利益追求を主眼としていない。販売だけでなく、購入いただいた機器の状態確認やメーカーへの問い合わせ支援なども行っている。

また、月額制の「おまかせサポート」など、お客様のお困りごとに対応するサービスも展開している。

●廣澤委員

価格だけでなく、地域の人とのつながりや訪問対応など、「町の電気屋」のような安心感を強みとして取り組んでいただければ良いと思う。

(3) まとめ

●山瀬委員長

番組の内容は評価できるが、より多くの人に届けることが重要。若い世代や移住希望者にも地域の魅力が伝わる番組づくりを期待する。

また、地域密着型メディアとして、今後も信頼される情報発信に努めてほしい。

○中澤常務取締役

委員からのご意見を真摯に受け止め、一つひとつの実現に向けて取り組んでいきたい。

以上